

ペット学科1年			
前期/授業予定回数：14週（1授業720分） （1授業45分×4コマ×4セット）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	山谷 佳奈 石井 さより 他		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> <学園認定グルーマーライセンス> <u>修得目標</u> 犬と道具の正しい扱い方を理解し、グルーミングを習得する。 <u>授業の特徴</u> モデル犬を使用したトリミング実習 <u>授業の進め方</u> トリミング作業の基本の流れ、心構え、技術を段階的に学ぶ。 また、道具の手入れと日替わりで掃除当番が当たる。 ※この科目は、トリミングサロンの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		<u>目標取得資格名</u> <> <u>修得目標</u> <u>授業の特徴</u> <u>授業の進め方</u>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：オリエンテーション ・実習室の使用方法、掃除内容、手順 ・トリミング道具の扱い方、注意点、手入れ方法 ・シザー練習、ウィッグカット ・犬の扱い方と接し方、注意事項 ・グルーミング実演 （爪切り、耳掃除、ブラッシング等手順を学ぶ） 第2週～第13週： ・グループ実習 ・小型のグルーミング犬種を2～3人で1頭 所定の時間内でグルーミングする ・数人グループで大型犬のグルーミング ・犬の保定方法の習得 ・道具の手入れ ・教室清掃 ・順に一人一頭のグルーミング （グルーマーライセンス実技練習） 第14週：経専学園認定グルーマーライセンス実技			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年1			
前期/授業予定回数：14週（1授業90分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	大野 富美		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> <u>修得目標</u> 躰の観点から犬の性質を理解し、犬と接したり躰をする際の基礎を身に付ける。		<u>目標取得資格名</u> <u>修得目標</u>	
<u>授業の特徴</u> 知識を修得し、犬に触れる際に実際に出来る様に学ぶ。		<u>授業の特徴</u>	
<u>授業の進め方</u> 座学で修得した知識を実習で実践する。		<u>授業の進め方</u>	
※この科目は、ドッグトレーニングの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。			
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：犬について〈犬の社会性、種類 第2週： 社会化期について〉 第3週：環境馴致について 第4週：犬の性格 第5週：しつけについて。意味、方法、道具 第6週：家に迎えてからのしつけ トイレ、食糞、散歩、タッチングなど 第7週： 〃 第8週：犬の感情表現、攻撃の原因 第9週： 〃 第10週： 〃 第11週： 第12週：前期の復習 第13週：定期試験 第14週：解答・解説			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数：14週（1授業90分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	蛭子 麻莉絵		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 <学園認定グルーマーライセンス> 修得目標 ・動物の感覚器や簡単な形態機能について理解する 授業の特徴 ・座学 授業の進め方 ・図を載せたプリントで授業を進める ・復習を兼ねて小テスト行い理解を深めるよう実施する ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：細胞 骨 第2週：皮膚 筋肉 第3週：感覚器 眼（視覚） 舌（味覚） 第4週：感覚器 耳（聴覚） 鼻（嗅覚） 第5週：消化管 口腔 歯 食道 第6週：消化管 胃 小腸 大腸 第7週：消化器 肝臓 膵臓 第8週：呼吸器 循環器 血液 第9週：泌尿器 腎臓 膀胱 第10週：生殖器 遺伝 第11週：免疫系 内分泌系 第12週：神経系 第13週：定期試験 第14週：解答・解説			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数：14週（1授業45分）		後期/授業予定回数：14週（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	大友 芹香		大友 芹香
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> <u>科目の必要性・業界での必要性</u> 犬や猫に関する病気予防や、基本的な疾患の知識を身につける <u>授業の特徴</u> 基礎を学び、事例の話も交えて説明する <u>授業の進め方</u> 座学 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています		<u>目標取得資格名</u> <u>科目の必要性・業界での必要性</u> 前期での知識を踏まえ、犬猫に多い基本的な疾患を、症状とともに理解する <u>授業の特徴</u> 基礎を学び、事例の話も交えて説明する <u>授業の進め方</u> 座学 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週:オリエンテーション 第2週:狂犬病予防法 第3週:フィラリア症について 第4週:混合ワクチン 第5週:ワクチンで予防できる病気 第6週:おさらい① 第7週:避妊と去勢 第8週:避妊で防げる予防 第9週:去勢で防げる病気 第10週:おさらい② 第11週:小テスト・回答 第12週:宿題回答 第13週:定期試験 第14週:解答・解説		第1週:バイタルサイン 第2週:栄養学とフード① 第3週:栄養学とフード② 第4週:食べちゃいけないもの 第5週:おさらい③ 第6週:椎間板ヘルニア 第7週:てんかん・発作の対応 第8週:泌尿器疾患・尿検査のポイント 第9週:尿欠席とフード 第10週:おさらい④ 第11週:小テスト・回答 第12週:宿題回答 第13週:定期試験 第14週:解答・解説	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点 (授業態度) 100% ±10点		素点 + 平常点 (授業態度) 100% ±10点	

ペット学科1年1			
前期/授業予定回数：14週（1授業90分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	山谷 佳奈		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 <学園認定グルーマーライセンス> 修得目標 グルーミングに必要な基礎知識を習得する。		目標取得資格名 修得目標	
授業の特徴 グルーミング作業をスムーズに行う為、道具の扱い方や犬の体のつくり、用語を学ぶ。		授業の特徴	
授業の進め方 座学。グルーマーライセンス取得に向けて授業を進め、トリミング実習の状況を見ながら補足していく。		授業の進め方	
※この科目は、トリミングカンでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。			
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：トリミング学について 第2週：犬の体の基礎知識 第3週：道具の基礎知識 第4週：犬体名称① 第5週：犬体名称② 第6週：グルーミング用語と作業確認① 第7週：グルーミング用語と作業確認② 第8週：皮膚と被毛① 第9週：皮膚と被毛② 第10週：グルーマーライセンスの説明 第11週：バリカンを使ったトリミング 第12週：シザー・リボン付けの練習 第13週：定期試験 第14週：定期試験解答		第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年1			
前期/授業予定回数：14週（1授業90分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
最新犬種図鑑	桃井 彩		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<p>目標取得資格名<学園認定グルーマーライセンス> 修得目標 犬の起源、分類、特徴など、これから学ぶ『犬』と という生き物に共通する項目を勉強する。 犬に関する基礎を学ぶ。 授業の特徴 『犬』に共通する身体の作り、全犬種の基本の特徴を 画像を多く使用し学ぶ。 授業の進め方 座学。画像を多く使用し、特に多い場合はスライドを 使用する。</p> <p>※この科目は、ペットショップでの実務経験のある教員が 実践的教育を行っています。</p>		<p>目標取得資格名<> 修得目標 授業の特徴 授業の進め方 </p>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：犬の起源について① 第2週：犬の起源について② 第3週：犬の身体に関する基礎知識① 第4週：犬の身体に関する基礎知識② 第5週：歯について 第6週：犬種グループについて 第7週： // 第8週： // 第9週： // 第10週： // 第11週： // 第12週： // 第13週：定期試験 第14週：定期試験解答			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数：14週（1授業90分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
サービス接遇検定 3級公式テキスト	大金 真理子		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<p>目標取得資格名<サービス接遇検定3級></p> <p>修得目標</p> <p>「サービス接遇検定3級」（6月11日予定）合格を目指し接遇の基礎知識を修得すると同時に、動物業界に勤務する上で求められる接遇マナー（身だしなみ、挨拶、言葉遣い、感じの良い立ち振る舞い等）を身に付ける。</p> <p>授業の特徴</p> <p>座学授業（ロールプレイング、シミュレーションを含めた授業）</p> <p>授業の進め方</p> <p>説明 → 練習問題 → 解答と解説</p>		<p>目標取得資格名<></p> <p>修得目標</p> <p>授業の特徴</p> <p>授業の進め方</p>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
<p>1：4/20 授業のオリエンテーション 自己紹介 サービス接遇検定3級の出題傾向と学習法 サービススタッフの資質</p> <p>2：4/27 専門知識 一般知識 検定練習問題</p> <p>3：5/11 対人技能(1)人間関係 接遇知識 対人技能(2)話し方 服装 検定練習問題</p> <p>4：5/11 実務技能(1)問題処理 環境整備 実務技能(2)金品管理 社交業務 検定練習問題 ※6/15分前倒し</p> <p>5：5/18 検定対策（過去問練習）</p> <p>6：5/18 ※6/22分前倒し</p> <p>7：5/25</p> <p>8：5/25 ※6/29分前倒し</p> <p>9：6/1</p> <p>10：6/1 ※7/6分前倒し</p> <p>11：6/8</p> <p>12：6/8 ※7/13分前倒し</p> <p>13：8/31 前期定期試験（1コマ目） 接遇マナー①（2コマ目）</p> <p>14：9/7 定期試験答案返却、解答（1コマ目） 接遇マナー②（2コマ目）</p>			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
<p>素点 + 平常点（授業態度）</p> <p>100% ±10点</p>		<p>素点 + 平常点（授業態度）</p> <p>100% ±10点</p>	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数：14週（1授業45分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物飼養管理士 オリジナルプリント	千葉 鈴佳		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 〈愛玩動物飼養管理士2級〉 修得目標 愛玩動物飼養管理士2級の取得を目指し、動物に関わる職業人としての役割や意義、動物の生体生理、関連法律について学び、業界就職後に活かす事の出来る知識を学ぶ 授業の特徴 テキストやオリジナルプリントを使用し、各種動物の飼養管理について学ぶ 授業の進め方 説明だけではなく、様々な資料等でわかりやすい工夫を取り入れた講義とする ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：人間と動物の関わり・健康増進と疾病予防 (56-59) 第2週：環境管理衛生・歴史 (60-62. 109-111) 第3週：犬の飼養管理 (63-65. 73. 74) 第4週：猫の飼養管理 (66-68. 77. 78) 第5週：血統書・犬猫と暮らすうえでの大切な事① (69-72) 第6週：犬猫と暮らすうえでの大切な事② (75. 76. 103) 第7週：鳥類の飼養管理① (79-83) 第8週：鳥類の飼養管理② (84-89) 第9週：その他哺乳類動物の飼養管理① (90-94) 第10週：その他哺乳類動物の飼育管理② (95-98) 第11週：爬虫類の飼育管理 (99-102) 第12週：栄養学・高齢動物の取り扱い (104-106・107-・108) 第13週：定期試験 第14週：解答・解説			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点 (授業態度) 100% ±10点		素点 + 平常点 (授業態度) 100% ±10点	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数：14週（1授業45分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物飼養管理士 オリジナルプリント	高橋 大		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 〈愛玩動物飼養管理士2級〉 修得目標 愛玩動物飼養管理士2級の取得を目指し、動物に関わる職業人としての役割や意義、動物の生体生理、関連法律について学び、業界就職後に活かす事の出来る知識を学ぶ 授業の特徴 テキストやオリジナルプリントを使用し、動物に関する法律や手続きについて学ぶ 授業の進め方 説明だけではなく、様々な資料等でわかりやすい工夫を取り入れた講義とする		目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方 	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：愛玩動物飼養管理士2級の受験説明 第2週：愛玩動物飼養管理士の社会活動について ボランティア活動 第3週：人と動物の関係学、動物愛護の思想 動物虐待の考え方、人の動物観 第4週：西欧の動物観、日本人とペットの歴史 第5週：動物愛護運動の歴史① 第6週：動物愛護運動の歴史② 第7週：動物の福祉① 第8週：動物の福祉② 第9週：動物関係法規概説① 第10週：動物関係法規概説② 第11週：動物関係法規概説③ 第12週：動物関係法規概説④ 第13週：定期試験 第14週：解答・解説			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数：14週（1授業45分）		後期/授業予定回数：14週（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
オリジナルプリント	高橋 大	オリジナルプリント	高橋 大
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> <u>修得目標</u> 就職内定を獲得する為、業界の現状及び社会人として必要とされる知識・就職試験に必要な一般常識等を取得する。 <u>授業の特徴</u> ペット業界への就職までの流れを理解し、就職活動を円滑に行う為の準備をする。 <u>授業の進め方</u> 学生マニュアル、パワーポイント、プリントを用いて説明する。		<u>目標取得資格名</u> <なし> <u>科目の必要性・業界での必要性</u> 年度末に実施されるインターンシップを成功させるための指導を行う。 <u>授業の特徴</u> 履歴書の意味、必要性を理解する。 ペット業界での実習の流れを理解し、インターンシップおよび就職活動を円滑に行うための準備をする。 <u>授業の進め方</u> プリントを用いて説明する。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週 ☆ 授業内容説明 ☆ 就職調書の作成 第2週 ☆ ペット業界説明・就職までの流れ 第3週 ☆ 働くことの意義について ☆ 自己目標の実現のために必要なこと 第4週 ☆ 現場研修の必要性とその意義 ☆ 現場で求める人間像 第5週～第12週 ☆ 一般常識・接客用語 第13週 ☆ 定期試験 第14週 ☆ 解答・インターンシップ企業の選択について		第1週 ☆ インターンシップ研修について 第2週 ☆ 研修中における過去の事例・案件 第3週, 第4週 ☆ 履歴書作成指導 第5週, 第6週, 第7週 ☆ 自己PR作成 第7週, 第8週 ☆ 就職活動時のメイク、服装 ☆ 就職活動写真撮影の指導 第10週, 第11週, 第12週 ☆ 志望動機 第13週, 第14週, 第15週 ☆ インターンシップ注意事項説明・まとめ	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点 (授業態度) 100% ±10点		出席率90%以上で修得 (定期試験は実施しない)	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数：14週（1授業45分）		後期/授業予定回数：週14週（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	石井 さより		石井 さより
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 <なし> 修得目標 ・必要事項の連絡 ・クラスコミュニケーション ・個人面談 授業の特徴 ・座学 ・席替え 授業の進め方 ・クラス全体で伝達事項や懸案事項を検討する		目標取得資格名 <なし> 修得目標 ・必要事項の連絡 ・クラスコミュニケーション（面談含む） 授業の特徴 ・座学 授業の進め方 ・クラス全体で伝達事項や懸案事項を検討する	
授業進行計画		授業進行計画	
第1週：オリエンテーション 第2週：学校生活について 第3週：業界施設見学について 第4週：JAKイベント参加準備について 第5週： 〃 第6週： 〃 第7週：コース選択について 第8週：運動会について 第9週：運動会・ドッグショーについて 第10週：ドッグショーについて 第11週：夏休みの過ごし方・宿題について 第12週：定期試験について 第13週：経専学園認定グルーマーライセンス筆記 第14週：後期授業について		第1週：後期開始について、クラス内レク 第2週：個人面談 第3週： 〃 第4週： 〃 第5週： 〃 第6週： 〃 第7週： 〃 第8週： 〃 第9週： 〃 第10週：冬休みの過ごし方・宿題について 第11週：定期試験について 第12週：大掃除 第13週：インターンシップについて 第14週：新年度について	
成績評価方法		成績評価方法	
出席率90%以上で修得とする。		出席率90%以上で修得とする。	

ペット学科1年

前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数： トリマー科・病院トリマー科：14週（720分/週） （1授業45分×4コマ×4セット） ペットショップスタッフ科：14週（540分/週） （1授業45分×4コマ×3セット）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・最新ドッググルーミング マニュアル	石井 さより 井上 麻弥子 山谷 佳奈 他
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名	科目の必要性・業界での必要性	目標取得資格名	科目の必要性・業界での必要性
授業の特徴	授業の進め方	＜経専学園認定グルーマーライセンス＞ ＜日本社会福祉愛犬協会認定C級グルーマーライセンス＞ 科目の必要性・業界での必要性 ペット業界の日々新しい情報と変化し改良されていくトリミングの方法に対応していく為に必要なトリミング技術を向上させる。 授業の特徴 生きた新しい情報を取入れ、トリミングのスタンダードを基本とし、あらゆる犬種のトリミング知識と技術を学ぶ。 授業の進め方 スタンダードを理解させ、トリミングの方法・形を覚えるだけではなく、自分で考えてカットさせる力をつける。 ※この科目は、トリミングサロンでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
		第1週～第14週 ・経専学園認定グルーマーライセンス合格者は、日本社会福祉愛犬協会認定C級グルーマーライセンス合格に向けたカット練習 （カット犬種二人、又は一人1頭） ・不合格者は、次回のグルーマーライセンス合格に向けた実習（グルーミング犬種一人一頭） その他犬種別カット技法 ① 短毛種 ② 長毛種・スピッツ種 ③ プードル ④ M・シュナウザー ⑤ 大型犬 など グルーミング犬種の正確さと時間短縮を基本にトリミング技術の向上を目的とする。	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			山谷 佳奈
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方		目標取得資格名 <トリマーライセンス> 修得目標 ペット業界の日々新しい情報と変化し改良されていくトリミング方法に対応し、トリミング技術を向上させる為、座学による頭で考えるトリミング知識を学ぶ 授業の特徴 トリミングのスタンダードを基本とし、あらゆる犬種のトリミング知識と技術を学ぶ 授業の進め方 トリミングの方法を文字だけで覚え理解させるのではなく、形で理解してもらい為に犬体図や骨格図等も書き学習する ※この科目はペットサロンでの実務建研のある教員が実践的教育をおこなっています	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：		第1週：トリミングとは何か （後期、授業の取り組み方） 第2週：コーム・シザーの使い方 第3週：顔のカット方法と手順 第4週：身体のカット方法と手順 第5週： " 第6週：犬種別カット技法（プードル） 第7週：犬種別カット技法（ポメラニアン） 第8週：グルーミング犬種について （マルチーズ・シーザー・ヨークシャテリア） 第9週：犬種別カット技法（Mシュナウザー） 第10週： " 第11週：スイニング犬種について 第12週：ブラッキング犬種について 第13週：定期試験 第14週：定期試験解答	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		最新犬種図鑑	桃井 彩
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方		目標取得資格名 修得目標 犬の起源、分類、特徴などを学ぶ事により各犬種の理解を深める 授業の特徴 各犬種の起源、特徴、飼い方について学ぶ 授業の進め方 座学 ※この科目は、トリミングサロンでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：		第1週：ダックスフンド 第2週： 〃 第3週：チワワ 第4週： 〃 第5週：ポメラニアン 第6週： 〃 第7週：パピヨン 第8週： 〃 第9週：ゴールデンレトリバー 第10週： 〃 第11週：フレンチブルドッグ 第12週： 〃 第13週：定期試験 第14週：定期試験解答	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年/トリマー科			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業180分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			山谷 佳奈
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方		目標取得資格名 <経専学園認定グルーマーライセンス> <経専学園認定トリマーライセンス> 修得目標 就職に向け、トリマーライセンスの資格取得・コンテストでの入賞を目指し、技術の向上に励む 授業の特徴 ライセンス取得・コンテスト入賞に向け、デッサン造形等を行い、犬体・骨格の理解を深め、カットのメリットデメリットを考え自らデザインを考える 授業の進め方 実習をメインとし、2ヵ月に1週は座学とする ※この科目は、トリミングでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：		第1週～第14週 実習 経専学園認定グルーマーライセンス試験不合格者は次回のグルーマーライセンス合格に向けた実習（グルーミング犬種一人一頭） 経専学園認定グルーマーライセンス試験合格者はグルーミング犬種、グルーミング時間の短縮 2年次の経専学園認定トリマーライセンス試験に向けたカット練習（カット犬種一人または二人で1頭） 座学 2ヵ月に1週は座学とする 犬体・骨格の動きを学ぶ 犬体・骨格の理解を目的とし描写、粘土造形などの授業を行う	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年/トリマー科			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			井上 麻弥子
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方		目標取得資格名 修得目標 トリマーとして仕事をする為に必要な常識と知識を学び、接客力と対応力を学ぶ 授業の特徴 実践で役に立つ行動や接客などがスムーズに出来る様に学ぶ。お客様にすぐに提供できる知識・情報を学ぶ 授業の進め方 座学、及び実習 ※この授業は、トリミングサロンの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：		第1週～第14週 ●トリマーとして働く心構え ・生き物を扱う責任 ・犬を知ること ・犬から学ぶ ・トリマーの役割 ・必要とされる人材 ●トリマーグルーマー業務 ・清掃・消毒 ・グルーミング・トリミング中のトラブル ・犬の皮膚 ・付加サービス ●接客 ・あいさつ・言葉づかい ・電話対応 ・受付・オーダーのとりかた ・カルテの書き方 ・クレーム対応 ●ドッグショー、トリマー、ハンドラーの仕事	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年／ペットショップスタッフ科			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			各企業担当講師
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> <u>修得目標</u> <u>授業の特徴</u> <u>授業の進め方</u>		<u>目標取得資格名</u> <u>修得目標</u> ペットフードのメーカーごとの特徴などを理解する <u>授業の特徴</u> 各フードメーカー担当講師による講義 <u>授業の進め方</u> 座学 一部実習授業を実施	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：		第1週： 第2週： 第3週： 第4週： フードメーカーと調整の上 第5週： 講義を実施 第6週： 第7週： ※メーカー毎の実施回数は 第8週： 異なる場合がある 第9週： 第10週： <u>毎授業レポートの提出</u> 第11週： 第12週： 第13週：定期試験 第14週：定期試験解答	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年／ペットショップスタッフ科			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			桃井 彩
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> <u>修得目標</u> <u>授業の特徴</u> <u>授業の進め方</u>		<u>目標取得資格名</u> ＜なし＞ <u>科目の必要性・業界での必要性</u> ペットショップでの就職を目指す上で必要な基礎知識や実践知識を学ぶ <u>授業の特徴</u> 座学、実習 <u>授業の進め方</u> 重点項目を解説、実習 ※この科目は、ペットショップでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：		第1週：ペットショップの職業と法律 第2週：ペットショップの仕事内容① 第3週：ペットショップの仕事内容② 第4週：ペットショップの仕事内容③ 第5週：ペットショップの仕事内容④ 第6週：店舗のホーレションとマネジメント① 第7週：店舗のホーレションとマネジメント② 第8週：売り場作り① 第9週：売り場作り② 第10週：売り場作り③ 第11週：POP作り、ディスプレイ 第12週：ペットフードについて 第13週：定期試験 第14週：定期試験解答	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年/病院トリマー科・ペットショップスタッフ科			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			大野 富美
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<p>目標取得資格名</p> <p>修得目標</p> <p>授業の特徴</p> <p>授業の進め方</p>		<p>目標取得資格名</p> <p>修得目標</p> <p>躰の視点から犬の性質を理解し、飼い主様からの相談に答えられるようにする</p> <p>授業の特徴</p> <p>知識だけではなく、実際に犬に触れ、ケースによって違う対応を身に付ける</p> <p>授業の進め方</p> <p>座学での知識としての習得後、実際の犬を使つての実習で技術も身に付ける</p> <p>※この科目は、ドッグトレーナーの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。</p>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
<p>第1週：</p> <p>第2週：</p> <p>第3週：</p> <p>第4週：</p> <p>第5週：</p> <p>第6週：</p> <p>第7週：</p> <p>第8週：</p> <p>第9週：</p> <p>第10週：</p> <p>第11週：</p> <p>第12週：</p> <p>第13週：</p> <p>第14週：</p>		<p>第1週：ドッグスポーツについて</p> <p>第2週：訓練について</p> <p>第3週：</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>第4週：</p> <p>第5週：飼育方法について</p> <p>第6週：</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>第7週：</p> <p>第8週：しつけ相談</p> <p>第9週：</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>第10週：</p> <p>第11週：</p> <p>第12週：</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>第13週：定期試験</p> <p>第14週：解答解説</p>	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
<p>素点 + 平常点（授業態度）</p> <p>100% ±10点</p>		<p>素点 + 平常点（授業態度）</p> <p>100% ±10点</p>	

ペット学科1年／ペットショップスタッフ科			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			千葉 鈴佳
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方		目標取得資格名 修得目標 接客や販売をする上での接遇マナーの基本、業界就職後に活かす事の出来る専門知識も加えた接客常識を学ぶ 授業の特徴 座学と演習 授業の進め方 座学と演習 ※この授業は、動物病院・ペットシッターでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：		第1週：コミュニケーションマナー 挨拶と返事 第2週：お辞儀の仕方 笑顔と身だしなみ 第3週：メラビアンの法則 職場での言葉遣い 第4週：伝える力・聞く力 第5週：敬語・マジックフレーズ 第6週：話し方と話す力 第7週：プレゼンテーション 第8週：報、連、相・ 上司、先輩、同僚との接し方 第9週：席次、紹介、名刺交換のマナー 第10週：新入社員教育の目的 職場のルール 第11週：出勤から退勤まで 仕事の進め方 第12週：電話対応、ビジネス文書 第13週：定期試験 第14週：解答解説	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	

ペット学科1年／病院トリマー科			
前期/授業予定回数： 週（1授業 分）		後期/授業予定回数：14週（1授業90分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		動物看護実習テキスト	大友 芹香
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方		目標取得資格名 <経専学園認定動物看護ライセンス> 修得目標 動物病院で働く者として必要な知識、対応を身に付ける 授業の特徴 座学と実習 授業の進め方 実際時自分で作業、用意を行い実践的に身に付ける	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週： 第2週： 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週： 第8週： 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週：		第1週：授業の説明、病院業務の流れ 第2週：受付・電話対応 飼い主さんとの接し方 第3週：いろいろな保定 第4週：調剤について 第5週： // 第6週：おさらい 第7週：病院で使う機械や器具 第8週： // 第9週：点滴の準備 第10週： // 第11週：おさらい 第12週：ミニテスト・定期試験に向けて 第13週：定期試験 第14週：解答・解説	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	